

## ◆株式会社ファーストリテイリング

【設立】 昭和38年5月1日

【資本金】 102億7,395万円

### 【主な事業概要】

アパレル製造小売業(ユニクロ事業)

### 【売上高過去3期分(連結)】

令和2年8月期 2兆88億4,600万円

令和元年8月期 2兆2,905億4,800万円

平成30年8月期 2兆1,300億600万円

### 【当期経営状況】

売上は、順調に2兆円をクリアする優良企業だが新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった、その他アジア・オセアニア地区(東南アジア・オーストラリア・インド)、北米、欧州のユニクロ事業、グローバルブランド事業は、大幅な減収減益だった。また、Eコマース売上高は738億円(40.5%増)と大幅な増収。

## ファーストリテイリング

＜財務状態＞ 支払能力 超優良

当座比率 大 179.3%(標準100%)以上

流動比率 大 255.6%(標準120%)以上

財務安定性 超優良

固定長期適合率 42.9%(標準100%)以下

財務センターライン右上り ⇒ 理想的

自己資本比率 良 41.3%(標準40%)以上

＜収益力＞

収益力 良 経費負担率 84.3%(標準90%)以下

収益効率 優良

売上高経常利益率 7.6%(標準4~5%)以上

＜キャッシュフローの特徴＞

優良企業のキャッシュフローの特徴3要素を満たしている

① 法人税等の支払 (社会還元)

② 配当金の支払 (株主還元)

③ 設備投資 (将来への投資)

利益 1528 億円減価償却費 2009 億円のキャッシュプラス案件  
で最終的に 56 億円のキャッシュフロー増加となった。

《ポイント》

収益力も財務内容も理想的である

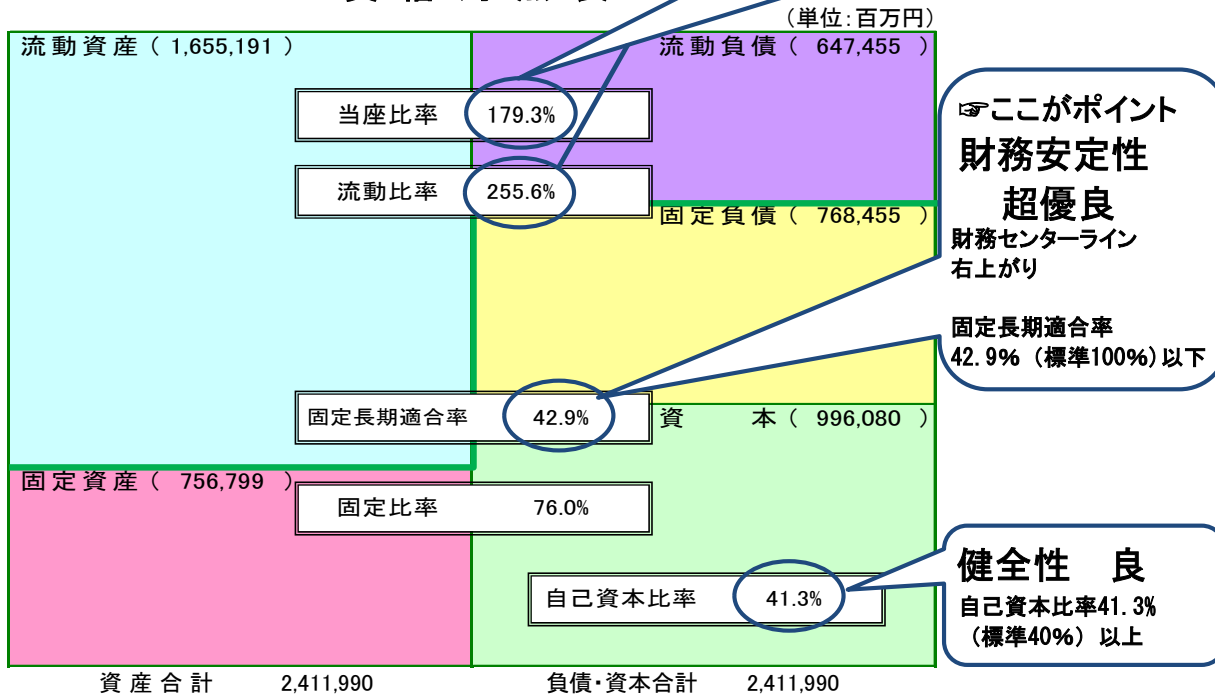
キャッシュフローは優良企業の3要件を満たし、店舗拡大と商品数の増加から棚卸資産に対するキャッシュアウトが増えたものとみられる。

全体からみると、収益力、財務安定性もキャッシュフローも  
バランスがとても良い企業だということが読みとれる。

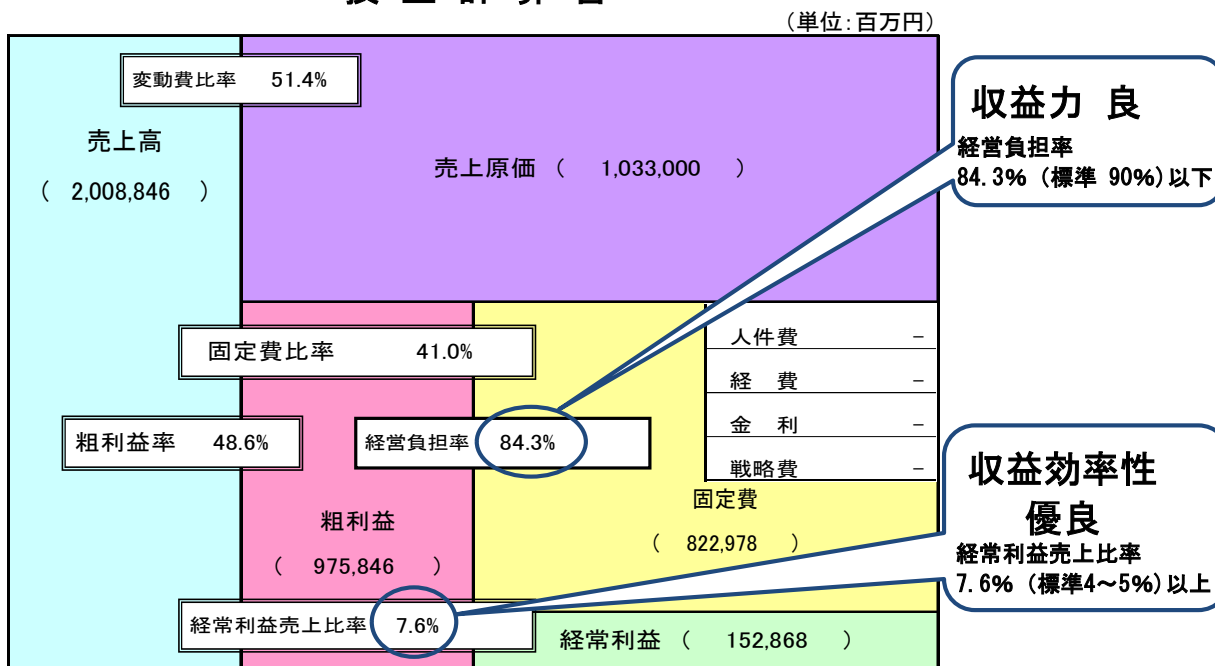
# 株式会社 ファーストリテイリング

R2/8月期

## 貸借対照表



## 損益計算書



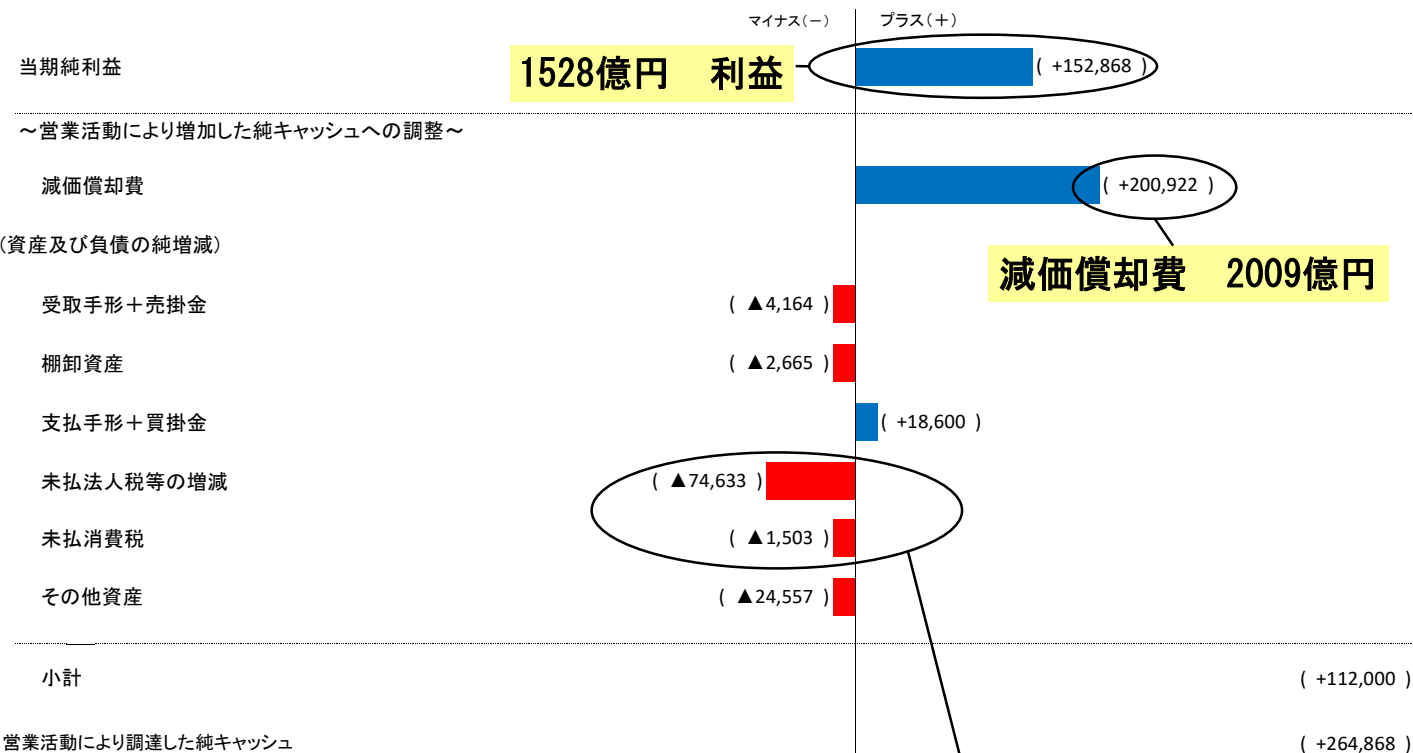
# ～キャッシュフロー計算書～

株式会社 ファーストリテイリング

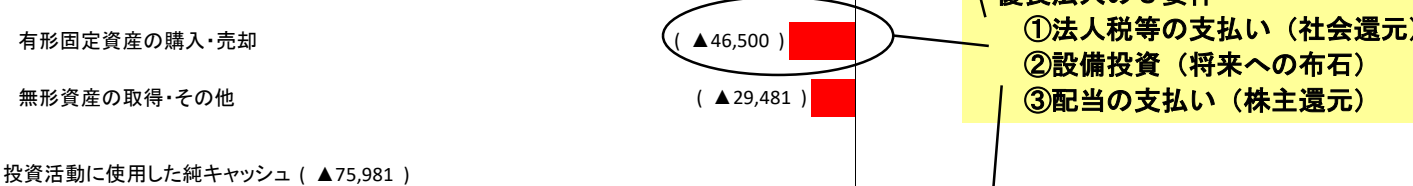
期間 1年 9月 1日 ～ 2年 8月 末日

(単位 百万円)

## I 営業活動によるキャッシュフロー



## II 投資活動によるキャッシュフロー

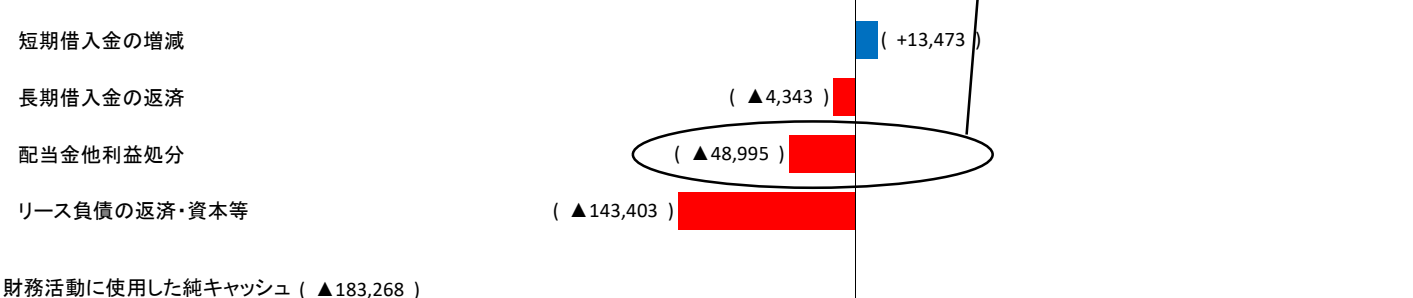


ここがポイント  
優良法人の3要件  
①法人税等の支払い (社会還元)  
②設備投資 (将来への布石)  
③配当の支払い (株主還元)

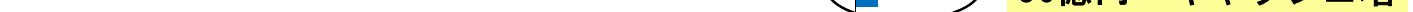
## I + II フリーキャッシュフロー(純現金収支)



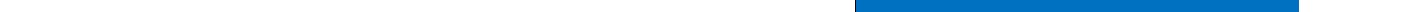
## III 財務活動によるキャッシュフロー



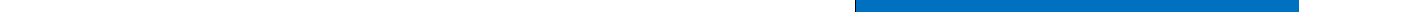
## IV 現預金の増減(VI-V)



## V 現預金「期首」残高



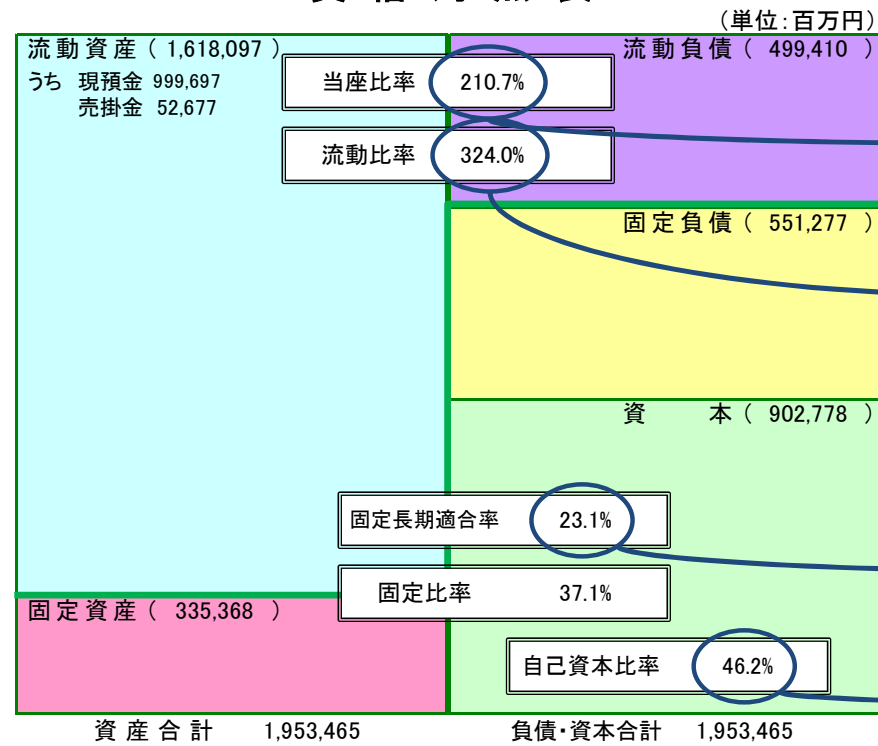
## VI 現預金「期末」残高



株式会社 ファーストリテイリング

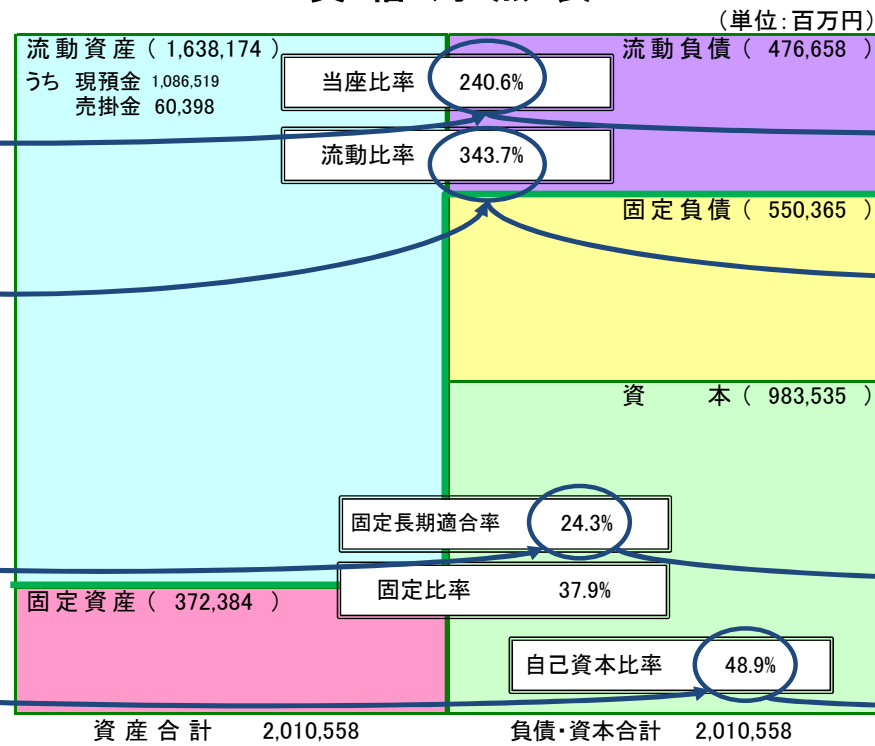
H30/8月期

貸借対照表



R1/8月期

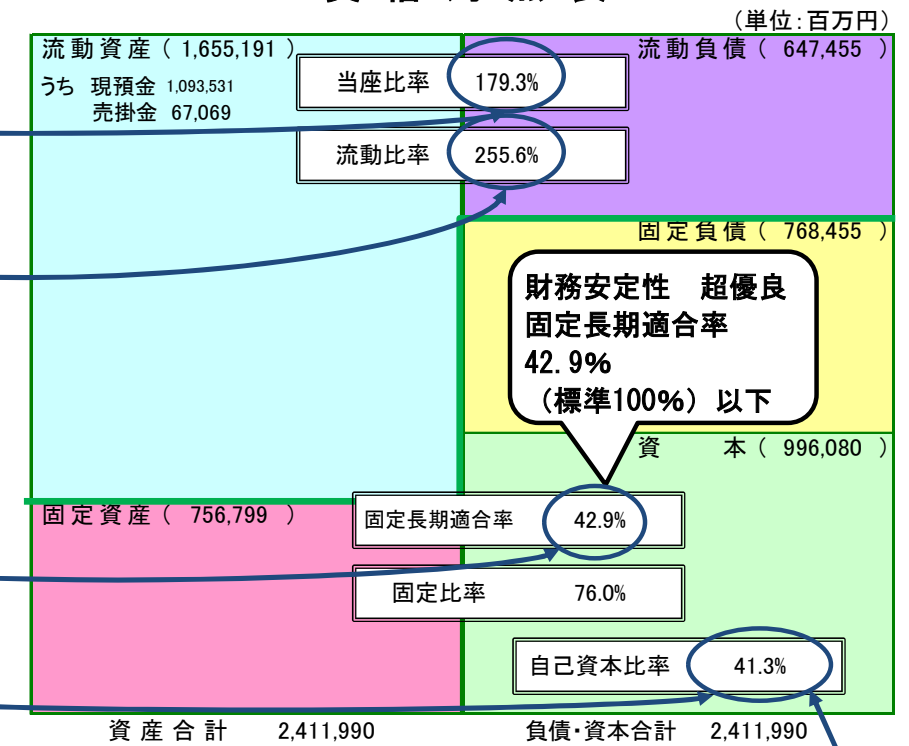
貸借対照表



支払能力 超優良  
当座比率179.3% (標準100%)以上  
流動比率255.6% (標準120%)以上

R2/8月期

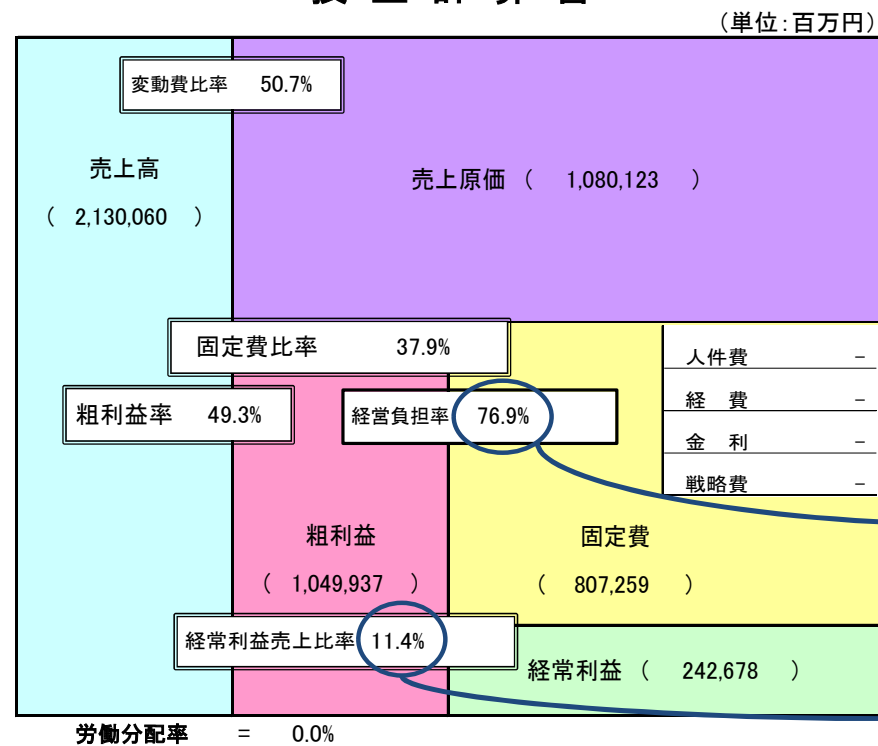
貸借対照表



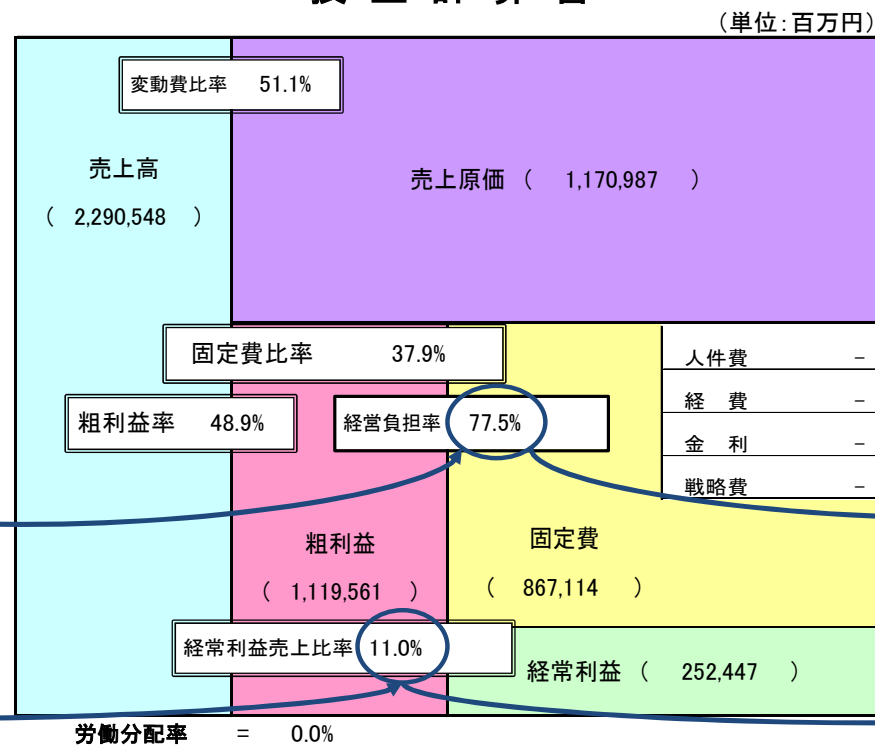
財務安定性 超優良  
固定長期適合率  
42.9%  
(標準100%)以下

健全性 良  
自己資本比率41.3% (標準40%)以上

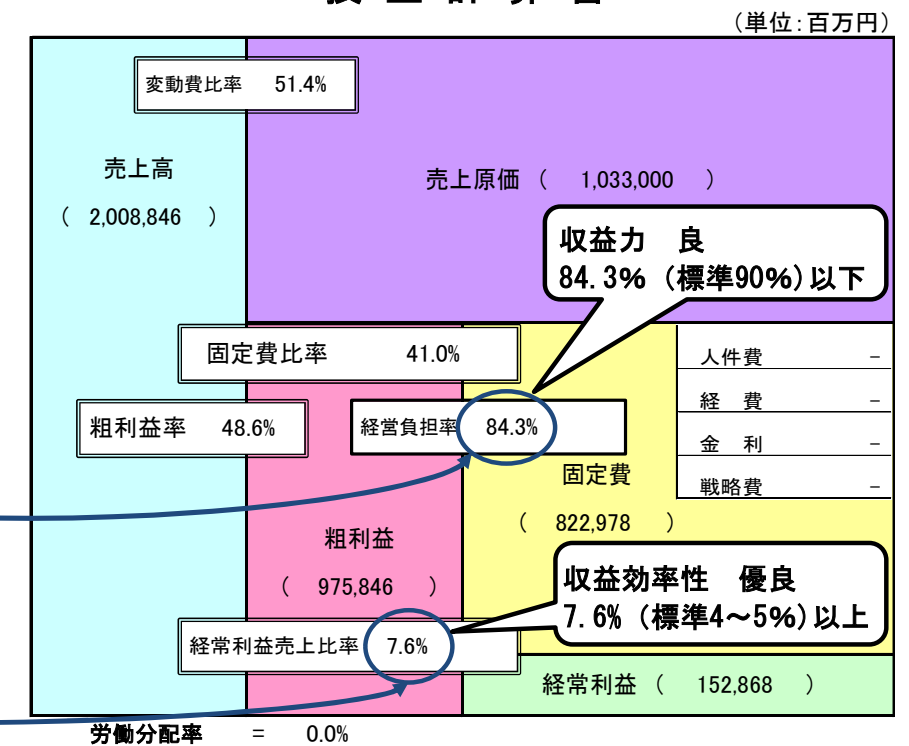
損益計算書



損益計算書



損益計算書



収益力 良  
84.3% (標準90%)以下

収益効率性 優良  
7.6% (標準4~5%)以上